

ドラマ・リーディング

うどんや

～ At the Noodle Shop ～

作

伊丹想流私塾第10期生

伊藤寧美

胡桃澤伸

黒川敦子

小林あん

清良砂霧

西村朋子

早水弘子

富士谷和子

前田多佳子

出演

尾方宣久 (MONO)

小笠原聡 (ミサダプロデュース)

菊谷高広 (遊劇体)

岸部孝子 (劇団☆太陽族)

京ララ (強力集団ララパルーザ)

小中太

中村京子 (Blue,Blue,)

前田有香子 (劇団☆太陽族)

や乃えいじ (PM/飛ぶ教室)

小林正和 ほか

塾長

北村想

総合演出

中村賢司 (空の驛舎)

演出

芳崎洋子 (糾～あざない～)

奥野将彰 (水の会)

高橋恵 (虚空旅団)

日時

5月27日(土) 19:00

28日(日) 15:00

(受付は1時間前、開場は30分前)

会場

AI・HALL

(JR伊丹駅前)

料金

前売1000円 当日1200円

(全席自由:整理券発行)

問い合わせ・チケット予約取扱

アイホール ☎072-782-2000

mail:aihall@juno.ocn.ne.jp

URL:http://www6.ocn.ne.jp/~aihall/

スタッフ

舞台監督/岡一代 (TANC/池田憲匠事務所)

照明/杉野信次 (エスエフシー)

音響/濱田留美 (エスエフシー)

主催

伊丹市・(財)伊丹市文化振興財団

企画製作

アイホール

一年間、筆を磨いてきた伊丹想流私塾生9名の総決算。
10分間の短編戯曲9本を今年度は初めてリーディング公演として二挙上演します。
元プロジェクト・ナビの小林正和をはじめ、精鋭の俳優たちによる出演も話題です。

今期の卒業製作はリーディングということにした。なんでかという、塾生の戯曲が、なるべく身体性をともなわない表現に適しているとガンつけたからだ。つまり、これはラジオドラマでやったほうが生きるのではないかと、そう思ったのである。そこでリーディングだが、いまんとこ怠けていて、この形態の表現については研究していないので、ハッキリいうとワカランのやけど、まあ、効果音とか入れて、なるべくラジオドラマに近いカタチでいってもらいたいと、そない思うてる。さて、総合タイトルの「うどんや」であるが、これは開塾十周年を記念して、そうしたのやけど、なんで、十周年を記念すると「うどんや」になるのかは、説明に困難を要する。そのため、こういうふうについておく。江戸が蕎麦なら関西はうどんや。これでたぶん、ワカルひとにはワカルと思う。誰がワカルのかも説明に困難を要するので、今回はそれをココロのうちに留めておく。ところで、塾はもう十年つづいたことになる。継続は力なりという。ケイゾクはテレビでやって特番につづいて、そして映画で完結した堤監督の傑作であった。何の関係もナイけど中谷美紀さんはこの作品がいちばん良かった。 北村想

AI・HALL